

公明党千葉市議会議員団議会報告

森山通信

VOL.28

元気モリモリ
森山かずひろは、
元気な千葉市を
つくります！

森山かずひろ

検索

1 共生社会に向けた芸術文化活動の支援を！

千葉市として共生社会を醸成する視点を持って、芸術文化活動の活性と支援が必要と考えます。

Q1

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けての「文化プログラム」について、わかりやすく市民に周知すべきでは？

A1

東京2020大会は、文化振興を進める上で、またとない機会と捉え、公認文化オリンピックの車椅子アートプロジェクトとして「チバリアフリー」の開催や、今後の美術館でのジャポニスム※注1の要素を加えた大規模な浮世絵展などの事業を展開していく中で、共生社会実現の必要性や文化の重要性などが、市民にわかりやすく伝わるよう取り組んでまいります。

また、東京大会のbeyond(ビヨンド)2020プログラム※注2を官民が一体となり多様に展開していけるよう、本市施設の指定管理者などを通してbeyond2020プログラムの取り組みを進めてまいります。



beyond2020プログラムロゴ



※注1:ジャポニスム:19世紀にヨーロッパで流行した日本趣味のこと。

※注2:beyond(ビヨンド)2020プログラム:日本文化と魅力を発信するプログラムで、その認証には①日本文化の魅力を発信する事業・活動であること。②多様性・国際性に配慮した障がい者にとってのバリア、あるいは、外国人にとっての言語の壁を取り除く取り組みのいずれかを含んだ事業・活動であることが求められます。

要望

スポーツの祭典というイメージが前に出るオリパラですが、文化芸術活動分野においても障がい者多様性の一部として捉え、前向きに活動しているアーティストが多くいることから、共生社会に向けた芸術文化活動の支援の取り組み強化を求めます。



若葉区桜木霊園・合葬墓

2 市民ニーズをとらえた墓地行政を！

厚生労働省ガイドライン「墓地経営・管理の指針等について」では、墓地経営の主体は市町村等の地方公共団体が原則とされています。

Q2

新しい形態墓地の市民ニーズへの対応については？

A2

千葉市では、桜木霊園内に承継を必要としない合葬墓を整備し、平成25年度に供給を開始しました。当初、年間400体の供給計画であったところ計画を上回る応募があり、需要が高ことから、年間760体に供給数を拡大しています。

さらに、市民からの要望を受け、26年度からは既に焼骨を所持している方を、29年度からは生前予約のうち、単身かつ75歳以上の高齢者の方を優先的に供給しております。

要望

少子化や核家族化の進展に伴い、承継を必要としない合葬式墓地への需要が増加しています。墓地に対するニーズの多様化を踏まえて、樹林墓地などの新しい形態墓地も含め、千葉市としての計画的な墓地供給を求めます。



浦安市・墓地公園・樹林墓地

③ 農業の盛んな千葉市に魅力ある農福連携を!

千葉市の「農業と福祉」の連携強化の取り組みについて伺います。



Q3 千葉市の農業部門と福祉部門の連携を推進するための取り組みについては?

A3 これまでは障がい者就労施設等の授産製品の販路拡大、共同受注、商品開発等を支援する「千葉県障害者就労事業振興センター」の運営に参画し、工賃向上を図るほか、新規の事業開拓や障がい者施設と企業等とのマッチングを実施し、農業と福祉の連携についても、同センターを介して取り組んできております。今後は、近年、農業分野に参入が徐々に進む企業も対象に、障がい者雇用の促進を行ってまいりたいと考えています。



Q4

次に、農業とふれあう機会の拡大や、いずみ地区(若葉区)の活性化を図るために、「富田さとにわ耕園」、「しもだ ふれあい館」、「中田やつ耕園」のいずみグリーンビレッジ3拠点の利用環境の整備をされていますが、今後は、本市の魅力ある農福連携の活動の場となるような取り組みが必要と考えます。千葉市の見解を伺います。



A4

農福連携の観点から、障がい者の就労支援の視点も含めて、これら3拠点が、障がい者が農業を体験する場として活用できるかなどについて、福祉部門と連携しながら課題を整理してまいります。



④ 千葉都心における災害時の避難誘導について ~中央区の諸問題について~

Q5 帰宅困難者の一時滞在施設の確保については?

A5 むやみに移動を開始しないという基本原則を企業等に啓発をするとともに、これまで千葉駅周辺では、5施設で3450人分の帰宅困難者の受入れ体制があります。

Q6 中央公園と通町公園の連結強化の機会を活かして避難場所を確保すべきでは?

A6 中央公園は緊急避難場所として指定していませんが、一時的に身の安全を確保する場所として有効なものと認識しております。現在、千葉駅周辺の活性化ランドデザインに基づき、通町公園に、芝生広場などのオープンスペースの整備が予定されており、両公園を一体と考えた指定緊急避難場所の指定について関係部局と協議していきます。



通町公園オープンスペース完成予定図

【市政に関するご意見やご要望をお寄せください!】年齢(該当するものに

▶ 20歳未満 / 20~39歳 / 40~59歳 / 60~74歳 / 75歳以上 ○をおつけください)

お寄せいただいたご意見・ご要望については、政策提案等に役立てて参ります。これからも皆様の声をカタチにすべく、全力で頑張ってまいります。

公明党千葉市議会議員団

森山 かずひろ

TEL.043-245-5483 FAX.043-245-5584 HP <http://moriyama-kazuhiro.com/>